



# 木々



## 入院医療費の包括払い(DPC)が始まって

国家公務員共済組合連合会 名城病院長 早川 哲夫

人口の高齢化とともに、治り  
難しい病気をいくつも抱えたお年  
寄りが増えていきます。回復に手  
周のかかる病人が多くなって医  
療費はふくらむ一方で、このま  
までは日本の財政も破綻しま  
す。命もおしいがお金もおしい。  
苦肉の策がDPCによる入院医  
療費包括払い方式導入による医  
療費削減の試みです。

国は医療費を減らすには医療  
提供体制の再構築と効率化が必  
要と考え、次の三つを実施する  
ことにしました。すなわち、①  
医療費の包括払い(DPC)の  
導入、②病床数削減(医療費を  
低くして病院を経営困難にし  
て、数を減らす)、③長期入院  
の解消(入院が長引くと採算割  
れとなるように入院医療費の仕  
組みを変える)。  
大学病院など計三六〇の病院  
を選んでDPCによる入院医療  
費の包括払いを始めました。名  
城病院もその一つです。DPC  
は現状では入院が対象です。い  
ずれ、外来にも及ぶと予測され  
ています。

DPCは、多くの病気を治療  
の内容や費用の必要度などから  
約三〇〇〇の診断群分類に分  
け、それぞれの一日の入院費を  
決めました。同じ分類の病気で  
は薬、検査などの費用とは無関  
係に一日入院費を一定とし、入  
院後も経過とともに、さらに減  
らしていきます。ただし、治療  
にどうしても必要な手術、内視  
鏡、カテーテルなどの高額医療  
の一部は出来高払いになってい  
ます。

一日入院費の額は入院直後は  
採算がとれるが、長期化する  
と採算割れして病院の経営がで  
きないようにしてあります。した  
がって、リハビリ、療養、介護  
など患者さんの病状に合わせて、  
適切な施設に早めに転院して  
もらうことが多くなりまし  
た。患者さんと家族の方の理解  
と協力がないと、早期治療早期  
退院による医療費削減と急性期  
病床の効率的利用の効果があ  
りません。

に、多くの検査や治療などの説  
明を受け、承諾しなければなり  
ません。これまで以上に説明に  
時間を要し、理解の不十分な患  
者さんも増え、患者スタッフ周  
の意志の疎通が悪くなり、患者  
満足度も低下し易くなります。  
これを補うにはスタッフの増員  
が必要ですが、現在の医療費で  
はその余裕がありません。  
今回のDPC導入は医療費削  
減による国家財政再建の苦心の  
策だと思います。昔から「安物買  
いの銭失い」と言われています。  
低医療費政策では国民の健康や  
生命の安全は確保されません。  
現在の日本の医療政策は命を削  
り、金を残す政策です。皆さん  
も世界の先進国の医療に目を向  
け、日本の病院医療が崩壊する  
前に、良い医療政策を選ぶこと  
が大切です。良い医療も、良い  
政治も国民の自覚と協力が必要  
です。

## 携帯電話の 一部解禁 について

### 【使用条件】

着信音は消して  
マナーモードで  
お願いします!

### 【使用可能な場所】

- 1階 正面玄関公衆電話前
- 2~3階 エレベーター 東側
- 4階 患者家族待機室
- 5階 [病棟] 1人室 及び ティールーム  
(3人・4人室はメール使用のみ可能)
- 12階 [病棟] ラウンジ
- R階 通路



使用時には他の方の迷惑になら  
ないようにお話しください。

携帯電話の院内使用は全面的に禁止して  
おりましたが、指定場所のみ条件つきで  
使用できるようになりました。



## 正常眼圧緑内障

眼科部長

飯田 了

現在、日本における中高年の眼の病気の中で最も重要な疾患の一つが緑内障であるといわれており、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性症と並んで重篤な視力障害をきたす疾患の上位をしめています。

近年、岐阜県多治見市で実施された「日本緑内障学会多治見緑内障疫学調査（多治見スタディ）」では、40歳以上の日本人のうち20人に一人は緑内障で、さらに正常眼圧緑内障は、眼圧が正常範囲より高い原発性開放隅角緑内障に比べ約10倍多いことがわかっています。にもかかわらず緑内障の患者さんの約8割が治療を受けていないというデータもあります。その理由としては、先に述べた、眼圧検査では正常範囲内（10～20mmHg）の緑内障（正常眼圧緑内障）が日本人に多く、緑内障は視野の障害であるため、一般に私達が視力と呼んでいる中心視力は末期になるまで比較的良好に保たれることがほとんどであることなどがあげられます。



緑内障は、診断された時点で眼圧を適正にコントロールすれば、その後の視野障害の進行は、加齢による視野障害の進行と同程度に抑えられることが知られています。眼圧が正常範囲内で視力が良好でも、眼底検査で視神経乳頭陥凹の変化があれば、視野検査が必要となります。

視野検査は、片眼8～15分で行える、薬剤等を使用することもない安全で簡便な検査です。

当院眼科では平成18年度より、視能訓練士を2名採用し、視野検査をはじめとして各種眼科検査をより迅速に施行できるようになりました。

検診、人間ドック等の眼科検査で「緑内障の疑い」「視神経乳頭陥凹」と指摘された方は、早めに眼科で視野検査を受けていただくことをおすすめいたします。



整形外科

の はら あやと  
野原 亜也斗

平成18年7月16日より名城病院整形外科で勤務することになりました。

私は、東京医科大学整形外科に入局していましたが、平成17年2月に当院で脊椎の手術を見学して驚き、川上先生の下で学びたいと感じました。そこで、お世話になった東京医科大学を退局し、当院に就職することになりました。当院に少しでも貢献できればと思っています。よろしくお願い致します。

## 新任ドクター紹介

外科

ひら た あき ひろ  
平田 明裕

平成14年名古屋大学卒業。

平成18年7月に群馬県桐生厚生総合病院より転勤してきました。

職歴は5年目です。

設備の充実ぶりに驚かされる毎日です。

患者さんとの出会いと経験を大事にし、優秀な先輩医師の知識・技術を盗み日々研鑽を積んでまいります。





## 12階病棟紹介

12階病棟 師長  
藤本小夜子

12階病棟は、最上階で院内の中でも最も見晴らしのいい病棟です。

病室よりの眺めはとてすばらしく、春は名古屋城周辺の桜、秋には紅葉を眼下に、冬の晴れた日には雪の御岳山、伊吹山と素晴らしい景観が、また夜間は市内の夜景をとて美しく眺めることができます。

病床数は36床で、特別室Aが2床、特別室Bが8床、個室が10

床、4人部屋が4室16床です。

他の病棟に比べ個室が多いため静かな病棟です。小児科・内科が主ですが、特別室があることから多くの科の入院があります。患者さんも0歳～100歳までと幅広くとてにぎやかな患者層です。幅広い層の患者さんや多様化する医療に対応できるよう定期的に学習会を開催しています。

病棟のモットーは【ケアの充実】です。

入院時より介入できるケア計画を立案し、患者さんの変化を見逃さず、また快適な療養生活が送れるよう努力しています。

小児科では母親の話に耳を傾け、精神面でのケアを大切に寄りを持つよう努力しています。

また療養中の患児の気晴らしとなるよう季節毎に七夕やクリスマスなど、手作りのイベントを企画開催しています。

まだまだ力不足の点がありますが、師長・主任・スタッフ18名が協力し、先輩、後輩の垣根を作らず、素直な意見交換の中でよい病棟づくりを目指しています。

看護する側、される側が、安全・安楽・安心できる看護を提供できるように心がけていきます。



名古屋城



名古屋駅方面



栄方面

中 日 新聞 2006年(平成18年)9月15日(金曜日)

## 研究スポット

対象とした手術は、透析患者に行われるシャントPTA(経皮的血管形成術)。透析は大量の血液を体外に取り出すため、一般に腕の静脈と動脈をつなぐシャントで、ふくらんだ静脈の血管(シャント)をつくり、そこに針を刺して行う。このシャントの確保は透析患者にとって不可欠だが、長期になると針がさしにくくなったり、また高齢になると血管が狭くなった

### 音楽でリラックス

手術中、患者の好きな音楽を流し、苦痛を和らげようという試みを、名城病院(名古屋市中区)内科の赤澤豊洋医師らが行っている。昨年、半年間に三千代から九十年代の自三人を対象に行った意識調査では、約半分の患者が術中の痛みの軽減を自覚できたと答え「患者の好みの音楽を流すという簡易な方法が、有効な鎮痛手段になることが確認できた」と語った。



## 手術の痛み和らぐ効果

血管(シャント)をつくり、そこに針を刺して行う。このシャントの確保は透析患者にとって不可欠だが、長期になると針がさしにくくなったり、また高齢になると血管が狭くなった

りし、透析が効果的に行われなくなる。シャントPTAは、血管内の狭窄部位にカテーテルを通し予防的に拡張、シャントのトラブルを未然に防ぐもの。手術は一時間ほどで入院も不要だが、狭帯リスクの高い人は定期的に行う必要がある。赤澤医師は少しでも患者の負担を減らすことを考えた。事前に患者から手術中に流す音楽の希望を聞き、CDラジカセで流しながら手術をしたところ、48%の患者が「前回の手術より痛みが軽かった」、72%が「手術時間を短く感じた」と答えた。「好きな音楽で、不安が解消しリラックスできたため」と推察する。手術中に流す音楽の歌手、北島三郎、美空ひばりの順だった。(遠藤健司)

## 中日新聞

取材を受けました!

患者さんに親しまれ人気の赤澤先生が



## 臨床検査情報 血液・尿のお話

### 採血・採尿は「今」を知るための第一歩

カラダの中の悲鳴を聞いてあげたい…。そのツケを調べるための第一歩として、採血や採尿をさせていただいております。今、カラダがどうなっているのか…。血液や尿からたくさんの手がかりを得ることができます。

### 採血？ 何本とるの？

検査する項目によって、いろいろな種類の試験管（採血管）にとり分けています。

ですので、たくさん項目があっても一本で済むこともあれば、数項目でも何本があったりします。

本数が多くても針を刺すのは1回だけです。また、すべてを満タンに採るわけではありませんし、最小限の量で検査できるように工夫しておりますから、ご安心ください。

### おしっこ、 どれくらい採ればいい？

コップの1/5もあれば十分です。たくさん必要な場合には、事前に説明させていただいております。

### 理想的な 採尿とは…

どんな人でも、おしっこの出始めをコップに入れると、余分な上皮や菌などが入ってしまいます。

正しい検査結果を得るためには、それらの影響をなくす必要があります。ですので「出始めはコップに入れない」というのが理想です。



出始めを入れずに、中間だけを入れる…これを中間尿と言っております。

出始めを入れずに、中間だけを入れる…これを中間尿と言っております。

大切な情報です



### 検査にかかる時間 (目安)

#### 15分～30分で 結果が出る主な検査

血糖値・ヘモグロビンA1c・プロトロンビン時間・貧血の検査・尿検査など

#### 45分程度で 結果が出る主な検査

肝臓・腎臓・心臓・すい臓などの一般的な検査、ABO式/Rh式血液型

#### 60分程度で 結果が出る主な検査

感染症検査・甲状腺機能・腫瘍マーカーなど

※緊急度や優先度により所要時間は前後します。

### 編集後記



6年ぶりに古都金沢を訪れた。かつてこの地で3年ほど生活したことがある。皆無ではないものの、いわゆる観光名所に立ち寄った記憶はあまりない。今回、金沢21世紀美術館、金沢城址公園、近江町市場、ひがし茶屋街、兼六園、長町武家屋敷と観光客に誘え向きのスポットを訪問した。「思い出の地を巡る」ことが目的であったのだが、かつて居を構えた土地とは思えないほど新鮮であった。当時、そこに住んではいたが、周りを見ていなかったんだと思ひ返す。折角の機会に勿体ないことをしていたものだ。これからは心にゆとりを持ちつつ日々生活し、その刹那を大切にしたいものだと思感した。(H.H)

### 名城病院診療等のご案内

#### ■診療科目

内科・循環器科・小児科(小児循環器)・外科  
整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科  
産婦人科・眼科・歯科口腔外科・神経内科

※神経内科及び午後の診療等、詳しくは 医事課 (052)201-5311  
内線2132 にお問い合わせ下さい。URL <http://www.kkr.or.jp/meijo>

※医療福祉に関するお問い合わせは、医療福祉相談室 内線 5105まで

#### ■診療受付時間

新患受付 午前8:30～11:30まで  
再来受付 午前8:00～11:30まで

#### ■面会時間

平日 午後0:30～8:00まで  
土・日・祝 午後7:00まで  
但し、①小児科病棟は、午後7:00まで  
②ペビエの面会は、

午後0:30～1:30まで
午後3:30～4:30まで
午後6:30～7:30まで

の3回です。  
③ICU室への面会は30分以内に限らせていただきます。

#### ■診療案内

休診日 土曜日・日曜日・祝日  
年末年始(12月29日～1月3日)・創立記念日(11月6日)

#### ■所在地

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-3-1  
TEL (052) 201-5311 FAX (052) 201-5318